

平成19年12月3日

=地域と保護者の皆様へ=

平成19年度 12月号

# 富士見中 学校だより

横浜市立富士見中学校  
校長 下川 秀樹

早いもので1年間を振り返る師走の時期になりました。今年度は、全校生徒136名で年度当初のスタートを切り、現在141名の生徒で学校生活を送っています。

今年の3年生は、入学時から30名前後でスタートを切りましたが、少人数であるにもかかわらず元気な学年でとても心の温かい、思いやりのある生徒達です。各種の行事にも最上級生としての力量を充分発揮し大変活躍してくれました。残りの数ヶ月、これからは自分達の進路に向けて全力投球をして欲しいと思っています。1・2年生にとっても来年は、中堅学年・最上級生となりますので、これからの数ヶ月を来年に向けた自覚の年にして欲しいと思っています。

さて、12月は歳末助け合い運動に始まって人権週間、柚子湯の冬至、そして大晦日など、社会的な行事がいくつもある月です。子ども達とゆっくりこたつに入ってテーブルを囲んで昔話に花を咲かせたり、行事の由来を話すよい機会と考えます。特に歳末助け合い運動など、甘えと物的要求の強い現代の子ども達に、社会の様子を考えさせるよい機会だと思います。

毎年行っています恒例のペタンク大会が、12月1日の土曜日に行われました。地域と保護者・生徒・教職員の触れ合いの場として、競争の中にも和気あいあいとして楽しい一日を過ごすことが出来ました。次の写真は、その時の様子です。

今年も1年間、子ども達を温かく見守り、本校教育発展のために応援していただきました保護者の方々、地域の方々、皆様に厚くお礼申し上げます。これからも本校の教育目標である「個性・自立・共生・健康」を目指して地域から信頼される学校づくりに努めたいと思っていますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

昨年度、実施されました全国学力・学習状況調査の結果がでました。本校生徒の生活面における結果は次のような点が目につきました。今後、ホームページか学校だより等でお知らせする予定です。

学校にもっていく物については前日か当日の朝、確かめている生徒が多くいて優れていました。しかし、次に述べる点については、努力が必要なようです。毎日朝食を食べる、夜更かしをしないで早く寝る、毎朝同じ時刻におきる、身の回りの事を自分でやる、勉強の時間を自分で決めて実行する、テレビやゲームをする時間のルールを家の人と決めてやる、などでした。

12月1日に行われましたペタンク大会の様子です



大会前の挨拶、競技説明です



競技中の様子です。みんな必死です